

公安委員会  
説明資料No. **1**

犯罪被害者等給付金の裁定（京都府・愛知県2事案）に  
対する審査請求事案の審理状況及び裁決について

平成28年12月1日  
給与厚生課

(略)

(略)

## 1 経緯

- (1) 日韓警察協議については、平成22年3月に行われた警察庁長官と韓国警察庁長との会談で、両国警察の高級実務者級による協議の定期開催につき一致し、この度第5回協議が韓国で開催。
- (2) 日中韓警察局長級会議については、昨年11月に開催された「日中韓サミット」における共同宣言を受け、この度第2回会議が韓国で開催。

## 2 日韓警察協議の概要

平成28年11月22日（火）、韓国・仁川において、日韓両国警察の実務者が直接協議を行い、両国の最新の情勢を把握するとともに、捜査協力等を今後一層促進させることで一致。

### (1) 出席者（代表）

警察庁：徳永長官官房審議官（国際・調整担当）

韓国警察庁：李相正<sup>イサンジョン</sup> 外事局長

### (2) 協議テーマ

- ① 国際捜査共助・協力
- ② サイバー犯罪・サイバー攻撃
- ③ 薬物犯罪 等

## 3 日中韓警察局長級会議の概要

平成28年11月23日（水）、韓国・仁川において、日中韓三国の局長級による会議が開催され、日中韓警察間で共通課題への相互理解を深めていくことを確認。

### (1) 出席者（代表）

警察庁、韓国警察庁は上記2と同じ。

中国公安部：段大啓<sup>ドゥアンダーチー</sup> 公安部国際合作局副局長

### (2) 会議テーマ

日中韓三国の警察協力の在り方

## 1 発生状況

## (1) 青森県青森市事案

平成28年11月28日、青森県青森市の家きん農場（飼養羽数：種鶏約8,300羽、肉産用鶏約8,200羽）で10羽の死亡が確認され、同日遺伝子検査の結果陽性を確認、農林水産省で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜（H5亜型：高病原性）と判定された。

## (2) 新潟県関川村事案

平成28年11月28日、新潟県関川村の養鶏場（飼養羽数：約300,000羽）で約20羽の死亡が確認され、翌日遺伝子検査の結果陽性を確認、農林水産省で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜（H5亜型：高病原性）と判定された。

## 2 政府等の対応

- ・ 政府は11月28日午後9時55分、総理官邸内危機管理センターに情報連絡室を設置
  - ・ 11月29日午前8時45分、鳥インフルエンザ関係閣僚会議を開催
  - ・ 同日午前9時30分、鳥インフルエンザ関係省庁連絡会議を開催
- ※ 青森県及び新潟県は11月28日、それぞれ搬出制限区域（3～10km）及び移動制限区域（～3km）を設定している。

## 3 警察の対応（11月29日現在）

## (1) 警察庁の対応

11月28日午後9時55分、地域課長を長とする「警察庁対策室」を設置。各都道府県警察に対し、防疫措置の支援、交通規制等の諸対策の実施について指示

## (2) 青森県警察の対応

- ・ 11月28日、本部長を長とする「青森県警察高病原性鳥インフルエンザ等対策本部」を設置
- ・ 発生場所付近を含む消毒ポイント5か所における固定警戒及び交通整理・誘導を実施

5か所【1か所につき車両1台、警察官2～4人】

## (3) 新潟県警察の対応

- ・ 11月29日、本部長を長とする「新潟県警察鳥インフルエンザ対策警備本部」を設置
- ・ 発生場所付近における固定警戒及び消毒ポイント等への流動警戒を実施

固定1か所【車両1台、警察官4人】